

ワイン&グルメ 2015 プレビュー

世界のベストセクション／良質な商品を世界から

国内における唯一のワインとグルメの専門見本市「第6回ワイン&グルメジャパン 2015」が、2015年4月15日（水）から17日（金）の日程で東京ビッグサイト東3ホールにて開催されます。当会場の東1ホールから4ホールまでを構成する他の専門食品見本市6展（中食を中心としたフェアボックス、デザート・スイーツ&ドリンク展、ハラルマーケットフェア、OP&OEM ビジネスフェア、食肉産業展、麺産業展）との同時開催で、出展者数は7展合計で889社にのぼります。これら専門展の同時開催による相乗効果で合計7万5千人に及ぶ来場者数が期待されています。また例年、ワイン&グルメ展には外食関係者を中心に商社、小売、通販業者が多数来場します。

今回の「ワイン&グルメジャパン 2015」では、ワインは勿論、スピリッツやビール、グルメ食品など国内市場初導入の商品が数多く出品されます。ギリシャワイン、グルジアワイン、フィンランドのウォッカ、トルコのオリーブオイル、マレーシアのスナックはそのほんの一例です。

当イベントは国内外の業界団体からの強力な支援により過去5回に渡り規模を拡大して参りました。今回もドイツワイン基金、南アフリカワイン協会、グルジアワイン協会、日本ソムリエ協会、日本ワイン輸入協会、日本ワインを愛する会、日本洋酒輸入協会そしてジャパン・ビアソムリエ協会によるサポートのもと、世界の選りすぐりの商品ラインナップをもって業界の方々に新たなビジネスチャンスとして還元して参ります。

国別パビリオンのハイライト

前回好評だったスペイン、イタリア、ドイツ、オーストラリア、ポルトガル、南アフリカが再びパビリオンを形成し出展します。また、グルジア、イタリアのシシリア自治州、ウーディネ県、韓国がそれぞれ独立したグループを構成し初出展します。

昨年初参加だったドイツは、今年はドイツワイン基金がワイナリー6社を引き連れ精力的に参加します。またドイツワインの女王が来日し、リースリングワインを中心にドイツワインの歴史と人気の秘密について女王自らがプレゼンテーションを行います。ドイツワインの女王とは容姿、ドイツワインの知識、プレゼンテーション能力を総合的に審査し・選出される名誉あるワイン大使です。



ワイン&グルメ ジャパン

2015年4月15日～17日

www.koelnmesse.jp/wgj/

お問い合わせ先：

ケルンメッセ株式会社

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 1-13-6
恵比寿 ISビル 5階

Tel.: 03-5793-7770

Fax: 03-5793-7771

E-Mail: kmjpn@koelnmesse.jp

URL: www.koelnmesse.jp

一説には世界最古のワイン生産地、そのルーツは新石器時代ともいわれるグルジアがグループで初参加します。ワイナリー6社が出展し、グルジアワイン庁によるプレゼンテーションでは数百種に及ぶ土着のブドウ品種が紹介される予定です。

業界関係者必聴のプログラムが多数

毎年好評のワイン王国による特別セミナーの今年のテーマは「ちょっとプレミアムワイン」です。より良質でアッパーグレードにある価格帯のワインを如何に消費者にPRするべきか、そのマーケティング手法について講義が行われます。ボリュームゾーンの低価格ワインから上方シフトを模索中の酒販店、小売店の担当者、レストラン関係者には見逃せないプログラムです。

その他のプログラムに関しては下記 URL をご参照ください。

www.koelnmesse.jp/wgj/

「The Night of Wines」

会期2日目の4月16日（木）夕刻に、ワインビジネスの交流の場として海外の生産者と国内輸入元、ホテル関係者を対象に「The Night of Wines」を東京湾岸のスカイラインが一望できるホテル日航東京（レインボーテラス）にて開催いたします。このイベントでは4名の著名人によるパネルディスカッションも予定されており、今年のワイン市場を見据えた熱いトークが繰り広げられます。

<有料・完全要約制>

ケルンメッセアジア本部長ミヒャエル・ドライヤー氏は、日本はガストロノミーにおいて群を抜いた存在である事実が大前提としたうえで、ワイン&グルメ ジャパンがその豊かな国際性をもって当イベントの立上げ以来日本の国内市場の発展に少しでも貢献できたことを嬉しく思うと述べています。魅力的なプログラムを新たに導入することで関係者の皆様がこの機会を有意義に活用され成功を享受でき、また主催者としても次のマイルストーン達成のため万全の体制で邁進することを望むとコメントしています。

ワイン&グルメ ジャパン 2015 事務局（ケルンメッセ株式会社内）

[TEL:03-5793-7770](tel:03-5793-7770) Email: kmjpn@koelnmesse.jp